

～2人の名手 ギターデュオの醍醐味～

松下隆二 & 池田慎司



松下隆二

1971年(昭和46年)福岡市に生まれる。7才よりクラシックギターを故坂本一比古氏に師事。1993年 第39回九州ギター音楽コンクール優勝。1994年 渡仏しパリ・エコール・ノルマル音楽院に入学。アルベルト・ボンセ、パブロ・マルケス各氏のもと研鑽を積む。翌1995年 帰国。1996年 キューバにて開催されたハバナ国際ギターフェスティバルに参加。福田進一氏のリサイタルにゲスト出演する。2003年 映画とミュージカルの為の音楽をアレンジしたソロCD「アイム・ア・ストレンジャー・ヒア・マイセルフ」(M&CR Records)を、2006年には九州交響楽団ヴァイオリン奏者荒田和豊氏とのCD「パッション・ダモーレ」(フォレストヒルレコーズ)をそれぞれリリース。いずれも好評を博す。2009年 福岡市に於いて鈴木大介・田口徳治両氏とのトリオ・コンサート「GUITAR Vol. II」を開催し大成功を収める。2011年 邦人作品のみをとりあげたギターソロによる「さくらに寄せて」(フォレストヒルレコーズ)をリリース。「レコード芸術」誌準特選盤に選出される。2014年6月八女市政六十周年記念イベント「エンと、テンと」にギタリストの鈴木大介、詩人の谷川俊太郎両氏と共に出演。これまでに故ホセ・ルイス・ゴンサレス、レオ・ブローウェル、ペペ・ロメロ、トゥリビオ・サントス、福田進一、各氏のレッスンを受講。



池田慎司

9才よりクラシックギターを堀幸悦氏に師事。1995年 渡西しアルコイにてホセ・ルイス・ゴンサレス氏に師事。同時期にアポロ音楽院に入学し、パーカッションを専攻。1996年 スペインギターコンクール(東京)で第2位。1997年 ベーレス・マラガ国際コンクール(スペイン)第2位。1998年 帰国。同年 第44回九州ギター音楽コンクール第1位。以後演奏活動を開始し、全国各地でリサイタルを行う。2002年8月、静岡にて行われた「国際ギターセミナー in AOL(講師:オスカー・ギリア、福田進一)」において、特に優秀と認められた生徒第3位に選ばれる。2004年、九州交響楽団とアランフェス協奏曲を共演し好評を博す。2008年、Hakujuギターフェスタにて、エドゥアルド・フェルナンデス、福田進一、荘村清志とカルテットにて共演。現在ソロ活動以外に、ギターアンサンブルにも力を注ぎ、レオナルド・ブラーボとのギターデュオや「どんではもす」のメンバーとしても活動中。また様々なジャンルのミュージシャンとの共演も積極的に行い、クラシックギター演奏の可能性を探索し続けている。これまでにアルバム「Brasil」(solo)「Buen Viaje」(Ac&Gt)「Circulation」(Gduo)「Ibero America」(solo)の4枚をリリース。

Program:

【近代スペインの世界】

- * カプリチオ・カタラン (I.アルベニス/池田編)
- * カディス (I.アルベニス/池田編)
- * コルドバ (I.アルベニス/松下編)
- * カフェ・デ・チニータス (スペイン民謡/松下編)
- * スペイン舞曲 (M.デ・ファリャ/E.プジョール編)

【映像の音楽】

- * どですかでん (武満徹/松下編)
- * ヴェローシュカ (E.モリコーネ/松下編)
※賛助出演:岩崎慎一
- * 『夏の庭』より (S.アサド)
オープニング～蝶々～さようなら《池田版》
～思い出《池田版》

- * 訓練と休息の音楽 (武満徹/鈴木大介編)

2018年

8月17日(金)

19:00開演(18:30開場) 3,000円
会場: FANA 大阪



予約・お問い合わせ 090 8234 3044 (岩崎)
06 6779 6345 (FANA)

guitarraiwasaki@gmail.com